

ローター RT-5N / RT-50N

リニューアルして架数増加!マイクロチューブや遠沈管を転倒攪拌したり、試験管やバイアル瓶を回転します。
低温室や恒温室の中で免疫沈降や培養に。

特長

- スタンダードなサイズ、速度の違いで2機種
- 冷蔵庫や低温室の中でも確実動作
- 容器ホルダーは別売

用途

- 冷蔵庫や低温室で免疫沈降
- ゲノムDNAの抽出
- 恒温庫や恒温室で微生物や植物細胞の培養



RT-50N (RT-5Nも同形状)
容器ホルダー (別売) 使用例



恒温庫内での使用はもちろん、使用環境温度範囲が+4℃からなので、冷蔵庫内でも使うことができ助かっています。

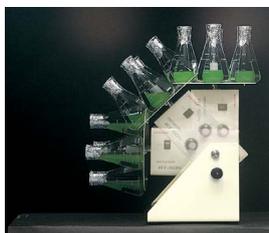
恒温庫内での使用の様子



ミサー/ローター等

傾斜角度は可変式

角度を0, 15, 30, 45, 60, 75, 90°の7段階で変えて、しっかり固定できます。容器とホルダーに最適な角度で転倒攪拌や回転を行うことができます。



回転速度の違いで2機種

RT-5Nは0.5~5r/minで、RT-50Nは5~50r/minの回転速度範囲となっています。用途に応じてお選びください。

安定した回転速度

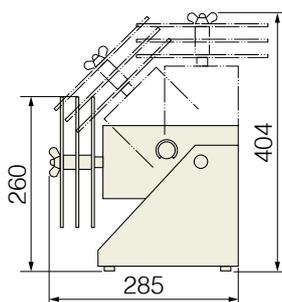
モーターのフィードバック制御により、低速でも再現性よく安定した回転速度が得られます。



リニューアルして架数増加、ホルダー 3枚架まで

リニューアルして容器ホルダーが最大3枚まで取付け可能になりました。容量を確保しながらコンパクト設計。恒温庫内での使用も可能です。(各ホルダーの最大取付数は右下の別売部品欄を参照)。

外形図(右側面図)



※ホルダー SE-0108 3枚の取り付け例

型名	RT-5N	RT-50N
回転速度	0.5~5r/min	5~50r/min
角度可変範囲	0, 15, 30, 45, 60, 75, 90° 7段階可変	
使用環境温度範囲	+4℃~+50℃	
外形寸法	200×285×260Hmm (*1)	
質量	約4.8kg (*1)	
電源	AC100V・0.3A	
標準付属品	ヒューズ、ホルダー固定ナット、スペーサー×2、樹脂カラー、電源コード	
本体価格(*2)	¥113,000	

(*1)ホルダー傾斜角0°、ホルダーを3枚取り付けた場合です。(*2)容器ホルダーは別売です。●旧製品RT-5/50と容器ホルダーは共通です。RT-30mini用の容器ホルダーとは互換性ありません。

別売部品: RT-5N/50N用容器ホルダー



型名	適用容器と架数/容器の動き	取付数	価格
① SE-0108	1.5/2.0mLマイクロチューブ×24本 [転倒攪拌]	3枚まで	¥15,000
② SE-1315	φ13~15mmチューブ×24本 [転倒攪拌] ◆φ198×20 ◇236	3枚まで	¥15,000
③ SE-1800	15mLディスポ遠沈管(φ17×120mm)×16本 [転倒攪拌] ◆φ198×20 ◇247	2枚まで	¥15,000
④ SE-3500	50mLディスポ遠沈管(φ29×115mm)×8本 [転倒攪拌]	2枚まで	¥24,000
⑤ SA-1811	φ18mm×110mm試験管×41本 [回転] ◆φ198×51 ◇527	1枚	¥34,000
⑥ SA-2511	φ25mm×110mm試験管×24本 [回転] ◆φ198×51 ◇516		¥34,000
⑦ SC-0100	100mL三角フラスコ×5個 [回転] ◆φ198×20 ◇262	1枚	¥23,000
⑧ SC-0200	200mL三角フラスコ×4個 [回転] ◆φ198×20 ◇322		¥23,000
⑨ SD-2550	φ25mm×50mmバイアル×24本 [回転] ◆φ198×20 ◇465		¥40,000

●上記以外のホルダーも特注にて製作いたします。容器の見本をご用意の上、お問い合わせください。◆外形寸法(mm)◇:本体質量(g)

●動画: RT-5、RT-30mini、RT-50 比較

更に詳しい情報は QR コードまたは <https://taitec.info/2026b/97> にて

●温調機能付きで転倒攪拌が可能な機器→P.154~156 ●恒温庫→P.158~159 ●WEBで回転速度の比較動画をご覧ください。